



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場会社名 株式会社 九州リースサービス
 コード番号 8596 URL <http://www.k-lease.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 古賀 恭介
 (氏名) 檜垣 亮介

上場取引所 東 福
 TEL 092-431-2530

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	15,408	10.3	2,482	6.4	2,492	9.2	2,005	38.4
28年3月期第3四半期	13,966	△4.3	2,333	△8.7	2,282	△7.0	1,448	△14.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,692百万円 (△17.0%) 28年3月期第3四半期 2,040百万円 (△11.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	89.23	—
28年3月期第3四半期	64.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	123,975	23,051	18.6
28年3月期	127,947	21,716	17.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 23,029百万円 28年3月期 21,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円00銭
 配当予想の修正につきましては、本日公表の「配当予想の修正(東証二部上場記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	4.7	3,000	3.3	2,900	2.7	2,200	27.5	97.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	25,952,374 株	28年3月期	25,952,374 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,470,444 株	28年3月期	3,482,114 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	22,474,010 株	28年3月期3Q	22,452,852 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
営業資産残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策のもと、国内景気は緩やかな回復基調を続けておりますが、米国の新政権への移行などにより為替、株価が変動するなど先行きは不透明な状況にあります。

当リース業界におきましては、平成28年4月～12月累計のリース取扱高（公益社団法人リース事業協会統計）は、前年同期比1.6%減となっております。

このような中、当社グループでは良質資産の積み上げによる安定収益基盤の構築を目指し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、リース・割賦事業、ファイナンス事業が増収となり、売上高は15,408百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は2,482百万円（前年同期比6.4%増）、経常利益は2,492百万円（前年同期比9.2%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失の減少などにより2,005百万円（前年同期比38.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①リース・割賦

太陽光発電設備や商業用設備などの取組増加に伴い、売上高は10,551百万円（前年同期比18.6%増）、セグメント利益（営業利益）は984百万円（前年同期比4.5%増）となりました。なお、営業資産残高は61,947百万円（前期末比6.3%増）となりました。

②ファイナンス

売上高は764百万円（前年同期比2.4%増）となり、さらに貸倒引当金戻入益の発生により、セグメント利益（営業利益）は505百万円（前年同期比62.5%増）となりました。なお、営業資産残高は21,573百万円（前期末比9.2%増）となりました。

③不動産

賃貸不動産の売却や前年下半期における連結子会社の減少による不動産賃貸収入の減少に伴い、売上高は3,625百万円（前年同期比1.4%減）となりましたが、販売用不動産の売却益が寄与した結果、セグメント利益（営業利益）は1,161百万円（前年同期比4.0%増）となりました。なお、営業資産残高は賃貸不動産2物件の売却などもあり25,620百万円（前期末比22.4%減）となりました。

④フィービジネス

自動車リースの紹介手数料収入は堅調に推移しましたが、案件組成手数料収入などが減少したことにより、売上高は304百万円（前年同期比14.3%減）となり、セグメント利益（営業利益）は124百万円（前年同期比24.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は123,975百万円（前期末比3.1%減）と前連結会計年度末に比べ3,972百万円の減少となりました。これは主に賃貸不動産の減少7,908百万円、リース債権及びリース投資資産の増加2,440百万円、営業貸付金の増加1,759百万円などであります。

負債合計は100,923百万円（前期末比5.0%減）と前連結会計年度末に比べ5,306百万円の減少となりました。これは主に借入金の減少3,972百万円、社債の減少856百万円などであります。

純資産合計は23,051百万円（前期末比6.1%増）と前連結会計年度末に比べ1,334百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加1,648百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月2日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の予想数値に変更ありません。

配当予想につきましては、当社株式が平成28年11月25日に東京証券取引所市場第二部に上場したことから記念配当を実施することとし、配当予想を従来予想（普通配当5円）より2円増額の1株当たり7円（普通配当5円／記念配当2円）に修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成29年2月8日）公表の「配当予想の修正（東証二部上場記念配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において382百万円、1,291,900株、当第3四半期連結会計期間末において378百万円、1,280,200株であります。

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,127	5,064
割賦債権	11,738	13,350
リース債権及びリース投資資産	38,101	40,541
営業貸付金	19,763	21,523
賃貸料等未収入金	255	139
有価証券	100	—
販売用不動産	1,175	1,282
その他	693	1,956
貸倒引当金	△657	△412
流動資産合計	79,297	83,445
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸不動産(純額)	33,028	25,120
その他(純額)	8,449	8,055
貸貸資産合計	41,477	33,176
社用資産	1,486	1,398
有形固定資産合計	42,963	34,574
無形固定資産		
投資その他の資産	205	432
投資有価証券	4,557	4,737
その他	934	797
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	5,480	5,523
固定資産合計	48,649	40,529
資産合計	127,947	123,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,400	1,531
短期借入金	34,301	32,152
1年内償還予定の社債	976	976
未払法人税等	285	165
引当金	119	59
その他	3,713	3,498
流動負債合計	40,796	38,382
固定負債		
社債	3,222	2,366
長期借入金	52,260	50,437
引当金	14	15
退職給付に係る負債	399	396
資産除去債務	167	173
その他	9,370	9,152
固定負債合計	65,434	62,540
負債合計	106,230	100,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	835	835
利益剰余金	16,989	18,638
自己株式	△1,075	△1,071
株主資本合計	19,683	21,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,024	1,706
繰延ヘッジ損益	△17	△12
その他の包括利益累計額合計	2,006	1,694
非支配株主持分	27	22
純資産合計	21,716	23,051
負債純資産合計	127,947	123,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	13,966	15,408
売上原価	9,939	11,505
売上総利益	4,026	3,903
販売費及び一般管理費	1,693	1,420
営業利益	2,333	2,482
営業外収益		
受取配当金	44	48
為替差益	—	35
その他	28	28
営業外収益合計	73	111
営業外費用		
支払利息	108	84
持分法による投資損失	—	1
その他	16	17
営業外費用合計	124	102
経常利益	2,282	2,492
特別利益		
賃貸不動産売却益	119	77
投資有価証券売却益	—	56
特別利益合計	119	133
特別損失		
災害による損失	—	63
減損損失	210	—
関係会社株式売却損	157	—
特別損失合計	367	63
税金等調整前四半期純利益	2,033	2,562
法人税、住民税及び事業税	500	423
法人税等調整額	52	133
法人税等合計	553	557
四半期純利益	1,480	2,005
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	31	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,448	2,005

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,480	2,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	561	△318
繰延ヘッジ損益	△1	5
その他の包括利益合計	559	△312
四半期包括利益	2,040	1,692
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,008	1,693
非支配株主に係る四半期包括利益	31	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイ ナンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	8,897	746	3,676	355	13,677	289	13,966	—	13,966
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	8,897	746	3,676	355	13,677	289	13,966	—	13,966
セグメント利益	942	311	1,116	165	2,534	55	2,589	△256	2,333

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△256百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

不動産事業において、建て替えの意思決定を行った賃貸不動産について減損損失210百万円を特別損失として計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイ ナンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,551	764	3,625	304	15,245	162	15,408	—	15,408
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	10,551	764	3,625	304	15,245	162	15,408	—	15,408
セグメント利益	984	505	1,161	124	2,775	30	2,805	△322	2,482

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△322百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 当第3四半期連結会計期間より、従来の「融資」から「ファイナンス」へとセグメント名称を変更しておりますが、セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントについても、変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報
営業資産残高

セグメントの名称	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成28年12月31日)		(参考) 前第3四半期 連結会計期間末 (平成27年12月31日)	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦						
ファイナンス・リース	38,101	34.3	40,541	37.1	35,893	34.0
オペレーティング・リース	8,449	7.6	8,055	7.4	5,162	4.9
リース計	46,550	41.9	48,597	44.5	41,055	38.9
割賦販売	11,738	10.6	13,350	12.2	12,484	11.8
リース・割賦計	58,288	52.5	61,947	56.7	53,540	50.7
ファイナンス	19,763	17.8	21,573	19.8	18,930	17.9
不動産						
オペレーティング・リース	33,028	29.7	25,120	23.0	33,153	31.4
その他	—	—	500	0.5	—	—
不動産計	33,028	29.7	25,620	23.5	33,153	31.4
合計	111,080	100.0	109,141	100.0	105,624	100.0